

第3回 亶理町総合発展計画審議会 議事録

【開催概要】

日 時：令和7年4月11日（金）午後2時～午後4時30分

会 場：亶理町役場1階多目的スペース

委 員

	団体／組織等・役職	氏 名	出欠
1	公立大学法人宮城大学 特任教授	郷 古 雅 春	
2	公立大学法人宮城大学 事業構想学群 准教授	宮 崎 義 久	
3	亶理消防署 消防署長	吉 田 雅 之	
4	宮城県亶理警察署 所長	藏 本 博 昭	
5	一般社団法人 亶理町災害防止協議会 会長	千 石 勇	
6	亶理町女性防火クラブ連合会 会長	平 間 文 子	
7	亶理地区区長会 会長	小 林 博 明	
8	荒浜地区区長会 会長	渡 部 幸 造	
9	吉田地区区長会 副会長	安 住 博	
10	逢隈地区区長会 会長	高 野 治 夫	
11	亶理地区まちづくり協議会 会長	佐 藤 徳 美	
12	荒浜地区まちづくり協議会 会長	櫻 井 幸 次	
13	吉田西部地区まちづくり協議会 会長	鈴 木 達 朗	
14	吉田東部地区まちづくり協議会 会長	福 本 眞	
15	逢隈地区まちづくり協議会 会長	樋 口 一 志	
16	亶理町民生委員・児童委員協議会 会長	岡 崎 正 利	
17	亶理町シニアクラブ連合会 副会長	坂 本 盛 雄	
18	子ども・子育て支援審議会 会長	藤 本 由 紀 子	
19	亶理町子育て応援クラブ 会長	小 原 智 恵 子	
20	社会福祉法人 亶理町社会福祉協議会 会長	陰 山 俊 明	
21	亶理郡医師会 会長	板 橋 敏 之	
22	亶理町食生活改善推進協議会 副会長	森 順 子	
23	亶理町農業委員会 会長	伊 藤 富 敏	欠席
24	亶理土地改良区 理事長	日 下 正 博	
25	仙台業協同組合 亶理地区 地区統括理事	大 堀 正 信	
26	JA 仙台みやぎ亶理女性部 部長	佐々木千賀子	
27	亶理町認定農業者連絡協議会 会長	森 基 弘	
28	亶理町農産加工推進協議会 会長	西 垣 裕 子	
29	宮城県漁業協同組合仙南支所（亶理）運営委員長	菊 地 幹 彦	
30	宮城県漁業協同組合仙南支所（亶理）水産加工研究会 会長	木 村 光 子	欠席

31	亶理ロータリークラブ 幹事	刈 谷 文 俊	
32	亶理ライオンズクラブ 会長	黒 崎 敏 郎	
33	わたり創生会 理事	萩 野 志 津 江	
34	社団法人あぶくま青年会議所 副理事長	渡 辺 涼	欠席
35	亶理山元商工会 副会長	門 澤 俊 夫	
36	亶理山元商工会女性部 部長	横 尾 裕 子	
37	亶理山元商工会青年部 副部長	太 田 実 穂	
38	あらはま塾 事務長	佐 藤 和 弘	
39	亶理町教育委員会 教育長職務代理者	富 田 栄 子	
40	亶理町地域婦人団体連絡協議会 理事	大河原みつ子	
41	亶理町芸術文化協会 会長	富 山 剛 久	
42	亶理町 PTA 連絡協議会 会長	後 藤 永 吉	
43	亶理町立荒浜小学校父母教師会 会長	佐 藤 早 苗	
44	亶理町スポーツ振興審議会 会長	末 木 清 一	
45	国際交流協会わたり 代表	渡 邊 愛 子	
46	一般公募	齋 藤 真 奈 美	
47	一般公募	菊池チャウダリー祐聖佳	
48	一般公募	涌 井 栞	
49	一般公募	青 田 さ と み	
50	一般公募	結 城 翔 太	
51	一般公募	村 上 美 香 子	
52	一般公募	吉 田 昌 博	
53	一般公募	山 本 美 緒	欠席

※53 名中 47 名出席、出席者過半数のため会議は成立した。(条例第 6 条第 2 項関係)

事務局：

企画課長	宍 戸 和 博
企画課 参事兼企画班長	平 塚 ひ ろ 美
企画課 共同イノベーション班長	猪 股 裕 二 朗
企画課 主査	片 岡 亮
企画課 主査	小 生 浩 己

支援業者：

ランドブレイン株式会社仙台事務所 専門技術監	姜 守 範
ランドブレイン株式会社仙台事務所 主	植 野 新
ランドブレイン株式会社仙台事務所 主任補	佐 瀬 征 利
ランドブレイン株式会社仙台事務所 主任補	鈴 木 千 春

配布資料：

【次第】

【資料1】次期総合発展計画策定に係る検討資料

【資料2】亘理町総合発展計画審議会専門部会設置内規

【資料3】亘理町総合発展計画審議会専門部会設置（案）

【資料4】今後のスケジュールについて

（以上）

議事概要

1. 開会

○事務局より、出席者が半数を超えており審議会条例第6条第2項の規定により、会議が成立する旨を報告した。

2. あいさつ

○郷古会長：第3回の審議会について、年度初めのご多忙のところご参集いただき、御礼申し上げます。すでに皆さんから希望を取らせていただいたグループに分かれて座って頂いている。今後、本格的な専門部会の議論にあたり、私も門澤副会長も色々と回らせていただきたい。ようやく桜も満開になり、今週末の天気は心配だが、花見も見ごろになると思っている。今までの仕事の関係で海外に行くこともあったが、日本は四季がハッキリしており、都度都度季節が変わるいい国だと思っている。もしかしたら、毎年来るもので当たり前だと思っているかもしれないが、インバウンドの方々からはすごく魅力的に映っていると思う。当たり前だと思っているが、実は他から見ると魅力があるものというものは、亘理町にもあると思っている。本日は、この後（1）～（4）までの協議事項がある。前段は事務局からの説明で、島に分れてご意見いただき、次回の資料に反映していきたいと思っている。最後に、私事だが、定年退職をしたが、そのまま担当講義などもあり特認教授ということで残っており、こちらの審議会についても引き続きお願いしたい。

3. 委員の交代について

○事務局より、4月から各団体の代表者が交代されたことに伴い、委員が交代する旨を通知。亘理町農産加工推進協議会 西垣裕子氏、亘理町子育て応援クラブ 小原智恵子氏の2名が審議会委員に任命。

4. 協議事項

※協議事項が（1）～（4）とあるが、（3）及び（4）を中心に協議したい旨を報告。

（1）主要課題の整理について【資料1】

○事務局より、資料1を用いて説明。

⇒質疑応答なし。

（2）人口ビジョンについて【資料1】

○事務局より、資料1を用いて説明。

○藤本委員：資料P.9について、出生率が高い自治体として、南三陸町や女川町などとあるが、それぞれどのような施策等を行っているかについて、情報があれば教えていただきたい。

○事務局：子育て関係の担当課である子ども未来課とも協議を行ったが、女川町や南三陸町は第一次産業の基盤があるなど、基盤産業がしっかりしていることが要因ではないかと推測している。特に女川町は、原発などに関連する従業員等の居住なども関係しているのではないかと推測している。すなわち、断言はできないが記載されている自治体は、市民・町民の

所得水準が高い方に位置しており、子どもの数と密接な相関関係があるかどうかは断言できないが、そのような環境下にある自治体である。子育て支援の関係については、いずれも同様な水準の施策を展開している。また、以上のことはあくまで推測であることを再度付け加えたい。

- 郷古会長：あくまで推測ということになる。他に質問等はあるか。
- 福本委員：資料P. 12の人口推計の基本的な考え方について、転入者や若い世代に継続的に選ばれる町となることを意識したいとあるが、以前も話をしたかもしれないが、若い世代は限られた母数であり、各自治体で取り合いになっている。一番ハードルの高いところを意識しているということが将来的に本当に良いのかどうか気になる。もう少し高い年代として50歳代以降は数も多く、そういう方々にアプローチしていくのかということが必要。例えば親が亘理町に住めば、子どもはつられて遊びに来る。一番ハードルが高い部分ではなく、もう少し緩やかに戦略を打った方が良いのではないか。
- 事務局：現状として、若い世代の転入者が多く、引き続きその部分を頑張っていきたいということで記載しているが、ご意見のとおり、上の方々についても意識しながら対策を考えていきたい。
- 郷古会長：福本委員の意見が最もだと思う部分もある。様々な世代に継続的に選ばれることも重要だと思う。そのようなポイントも意識していきたい。他に質問等はあるか。
- 後藤委員：資料P. 12について、転入者は若い世代が多くという部分の根拠のデータはあるか。前回までの資料で出された5歳階級別人口の推移などで示されているのか。
- 事務局：その理解で問題ないが、町民生活課等のデータも踏まえながら、記載している。
- 後藤委員：資料P. 12について、転入者は若い世代が多くという部分の根拠のデータはあるか。前回までの資料で出された5歳階級別人口の推移などで示されているのか。
- 渡邊委員：人口ビジョン等について、様々なデータについて外国籍の町内居住者は入っているのか。目標人口についても技能実習生などの増加を感じているが、人口ビジョンの目標等に反映されているのか。
- 事務局：外国人も当然含まれており、技能実習生等についても5年に1回の国勢調査をベースにしているため、含まれている。

(2) 基本構想の検討について【資料1】

- 事務局より、資料1を用いて説明。
- 福本委員：将来都市象という言葉とまちの将来像という言葉を使っているが、どちらかに統一してほしい。都市という場合は、どういう意味合いで都市と定義づけているのか。
- 事務局：将来都市象という言葉は、参考としている現行計画部分にあるが、前回の審議会でも話題があったので、事務局で再度調整する。
- 門澤副会長：都市という言葉について、都市計画税とあるが都市化するための税金ではなく、農地を守ることや森林を守るなど、都市計画は都市化計画ではないため、町を豊かに創り上げるという意味の言葉で、行政用語として理解しづらい部分もある。そのような考え方で良いと思う。
- 小原委員：所々に亘理らしさという言葉が出てくるが、亘理らしさという言葉は個々人の想いがあって使っているため、その亘理らしさを共有するような場があっても良いと思う。
- 事務局：今後、専門部会等で亘理らしさということを協議してもらう機会など、検討してまいりたい。
- 郷古会長：亘理のクオリティという質が亘理らしさだと思っているため、専門部会等で議論いただければ良いと思う。
- 門澤副会長：将来像について、3つほど案としてあるが、3つから1つを選ぶということではないという理解で良いか。最終的には1つになるが、色々な案を掛け合わせて、キーワードを付け加えながら作っていくということで良いか。
- 事務局：一旦白紙として、再度検討してまいりたい。
- 門澤副会長：出ている3つの文言はどれも大切だと思う。ここにはない文言で、是非加えてほし

いというキーワードがあれば、この場でご意見いただきたい。

○郷古会長：事前アンケート調査結果なども見られたと思うが、ご意見を頂戴したい部分であるため、是非よろしく願いたい。

○事務局：この場に出していただくことが難しいとも思われるため、この後の専門部会でキーワードや想いを出していただければと思っている。

(4) 専門部会の設置について【資料２・３・４】

○事務局より、資料２・３・４を用いて説明。

⇒特段、質疑応答なし。

【第１回専門部会】

専門部会の設置案が承認されたため、第１回専門部会が開催され、各専門部会において部会長及び副部会長が選任された。

▶基盤づくり部会

部会長：亘理ライオンズクラブ 会長 黒崎敏郎

副部会長：公立大学法人宮城大学事業構想学群 教授 宮崎義久

▶産業振興部会

部会長：仙台農業協同組合 逢隈支店統括理事 大堀正信

副部会長：宮城県漁業協同組合仙南支所亘理 運営委員長 菊地幹彦

▶教育文化部会

部会長：亘理町教育委員会 教育長職務代行者 富田栄子

副部会長：亘理町PTA連絡協議会 会長 後藤永吉

▶健康福祉部会

部会長：亘理町民生委員・児童委員協議会 会長 岡崎正利

副部会長：子ども・子育て支援審議会 会長 藤本由紀子

○事務局より、各専門部会において部会長及び副部会長が選任されたため、選任結果を全体にお知らせした。

５．その他

○事務局より、【第４回】亘理町総合発展計画審議会の日程（令和7年5月21日）の案内開始時間が13：30開始ではなく、14：00開始に訂正する。

６．閉会

○門澤副会長が閉会の挨拶を述べ、事務局が閉会を宣言し閉会する。